



当社は、2013年7月1日におかげ様で創業75周年を迎えることができました。これもひとえに株主の皆様をはじめ多くの皆様方からのご支援の賜物と、心より感謝申し上げる次第です。

なお、先日初めての試みとして「東証IRフェスタ」(東京国際フォーラムにて2月21日～2月22日開催)に出展したところ大盛況を博し、当社ブースにも多数のご来場を頂きました。

今回はそのご報告も兼ね、第2四半期決算に代えて第3四半期決算の株主レポートをご送付致します。節目の年を迎え社員一同、気持ちを新たに一層の精進をする所存でございます。これからも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2014年3月

代表取締役社長 荻田 俊幸

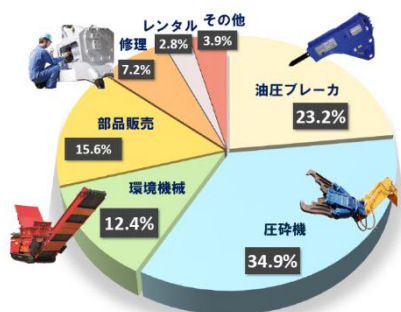
2013年度第3四半期累計決算 (4月～12月)

連結業績

(単位：百万円)

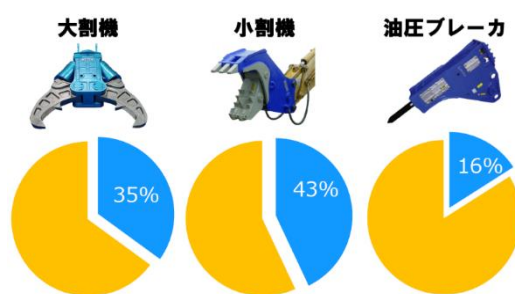
	前期	当期	増減率 (%)
売上高	6,303	7,449	18.2
(建設機械)	4,493	5,211	16.0
(環境機械)	845	1,116	32.1
(海外事業)	965	1,122	16.2
営業利益	567	662	16.7
経常利益	568	666	17.3
四半期純利益	328	400	21.8

◆売上構成比



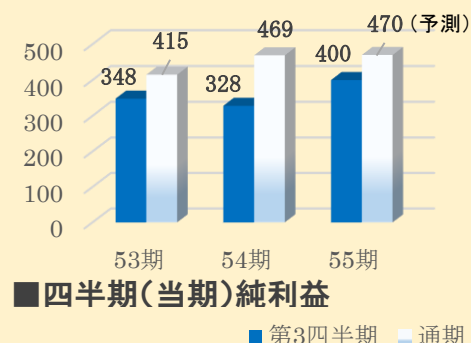
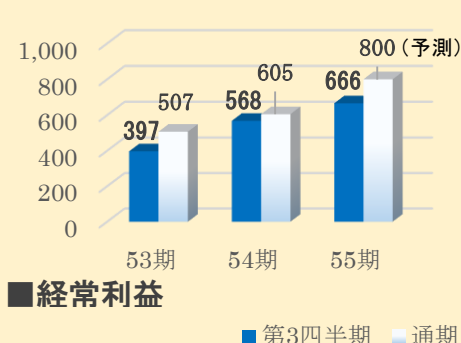
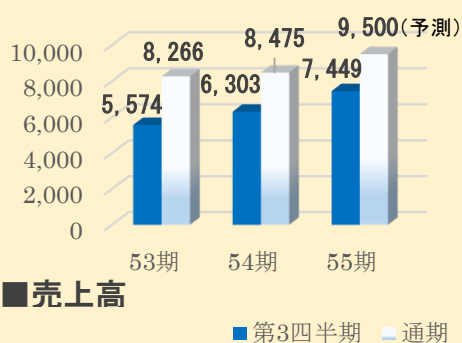
※国内事業における売上構成比

◆製品別シェア



※日本建設機械工業会発表資料を基に当社推定)

連結決算ハイライト (単位：百万円)



東証 IR フェスタ 2014 に出展しました

2014年2月21・22日に東京国際フォーラムにて開催された個人投資家向け IR イベント「東証 IR フェスタ 2014」にオカダアイオンも出展致しました。

2日間の来場者数は17,453人で、弊社ブース・説明会場へも多数のご来場を頂きました。

皆様より頂戴致しましたご意見・ご感想は、今後の IR 活動へ活かしていきたいと考えております。

今後とも、温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

お越しいただいた皆様、誠にありがとうございました。



会社説明を行う苅田社長（2/22）



グループ会社 (株)アイオンテックの新工場建設計画について

当社グループの製造部門を担う「株式会社アイオンテック」の工場増築及び増産体制構築の設備投資についてご報告致します。足元の事業環境として、国内建設投資は底堅く推移していくものと予想しております。現在も多数ご注文を頂いており、納期が半年程かかる商品もございます。そこで増資による資金調達を行い、生産能力の50%増加を見込んで、(株)アイオンテック埼玉工場の増築及び増産体制構築の設備投資を行うことと致しました。

具体的には、南側隣地（約1,000坪）を1月に購入し、農地転用等の許可を経て、延べ床面積600坪の工場増築を行う予定です。

来期配当の増配決定について

先日2月28日の取締役会において、平成26年3月期の年間配当金の予想を従来予測から**2円増額**の、一株当たり**12円に修正**致しましたのでご報告いたします。

極東開発工業(株)との共同開発

極東開発工業株式会社・日本フォレスト株式会社・オカダアイオン株式会社の3社は、木材破砕機「LOG BUSTER」を車両に搭載した車載式 LOG BUSTER「LB-515TK」を共同開発致しました。

木質バイオマス発電の燃料として活躍が期待

されている間伐材等の未利用木材から、

効率的かつ機動的に木材チップを

製造できる本製品は、

今後ますます需要拡大が見込まれます。



コベルコ建機インド現地法人との業務提携

オカダアイオンはコベルコ建機のインド子会社（コベルコ・コンストラクション・イクイップメント・インディア）と油圧ブレーカーの現地販売で提携致しました。

インドのディーラー20社を通じてショベルと一体で販売し、販売からメンテナンスまで一貫体制を整えております。

